

ひろしまストリート陸上プラス開催!

恒例のスト陸プラス。
広島フラワーフェスティバルの
メインイベント。



今年も大いに
盛り上がりました。

2026ひろしまフラワーフェスティバル期間中の5月4日(月・祝)、平和記念公園前の平和大通り特設会場で、「ひろしまストリート陸上プラス」を開催!

迫谷 章 新会長 就任ごあいさつ

新会長就任に係る抱負

令和8年6月19日付で会長に就任いたしました。荻田知英前会長の後を引き継ぎ、広島県のスポーツ振興に力を尽くしてまいります。

国民スポーツ大会の成績は一步ずつ前進しているものの、ここ2~3年は成年・少年ともに浮き沈みが大きく、安定性に課題がございます。これらを着実に克服し、男女総合常時8位入賞という高い目標を引き続き掲げ、全力で取り組む所存です。

スポーツには、競い合いながら競技力を高める楽しさがあります。その楽しさの裏には厳しさも伴いますが、一方で、健康増進や人と人とのつながり、地域を元気にする力も備えています。そこには笑顔の絶えない優しさがあり、スポーツの持つ多面性を県民の皆さまに届けることも、本会の大切な役割であると考えております。

広島には多くのプロスポーツや企業スポーツが存在し、観戦・体験・選手とのふれあいを身近に感じられる恵まれた環境があります。この環境を最大限に生かし、子供たちが質の高いスポーツに触れられる機会の創出や、ジュニア育成事業の充実に努めてまいります。

県民の皆さまが豊かで元気になれる“スポーツ県広島”に向けて、本会加盟団体や関係機関等との連携を一層深め、本県スポーツの振興・発展に取り組んでまいります。引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年6月19日(金)に新役員による理事会を開催 会長・副会長・専務理事・常務理事・専門委員会委員長等が選任されました。(詳細は7ページ)



“2026 ひろしまストリート陸上プラス”!

令和8年5月4日(月・祝)、今年も恒例の時間、恒例の場所で開催できる喜びをかみしめて、スト陸プラスの始まりです。

今年も、木村文子リーダーのもとにレギュラーのお二人とトランポリン武藤選手が駆けつけてくださいました。

前夜まで激しい雨が降り続き、強風も心配された中、未明によりやく静かになってホッとした今回。前日の準備ができなかった分早朝からスタッフ、学生の皆さんのおかげで時間までに整えることができました。やや風はあったものの暑さを感じる好天となりました。会場には1万6千人もの観客のみなさん。嬉しい限りです。今年もオリンピック・トップアスリートの皆さんが会場を沸かせてくれました。

陸上競技は、地元広島出身、笑顔とトークが冴えわたる木村文子さん(ロンドン、東京五輪女子110m障害)、連続出場のレギュラー陣2名。高橋萌木子さん(ロンドン五輪女子4×100mリレー)、金井大旺さん(東京五輪男子110m障害:ミズノブランドアンバサダー)。今年の地元棒高跳び選手は、広島観音高校師弟対決!蔵田雅典先生(現安芸南高)VS水本健太選手(観音高2年)。負けられない先生と教え子の戦いは両者譲らず引き分けで円満に(笑)。棒高跳びを間近で見る迫力に今年も大歓声!

デモンストレーションは、地元広島の中2の渡部未蒼さんと埼玉県マスターズ所属の池田康博さん(修道高出身)。年の差60歳超対決。二人の見事なジャンプに驚きと拍手がわき起こりました。

司会は、2年連続名コンビ! RCC長谷川アナとフリーの今年も突撃健在、大本アナ。

棒高跳びに続いて、2年ぶりに、大人気のトランポリンの登場。今回のゲストは、日本インカレではシンクロ準優勝。「SASUKE」(ご覧になった方も多いはず。)などのテレビ番組や舞台で活躍するトランポリンパフォーマー、武藤智広さん。会場ではファンらしき方が大はしゃぎでした。



余裕あり。か。蔵田先生



負けるわけないでしょ。水本選手



見よこのジャンプを。池田選手



年々華麗に。渡部選手



天高く姿勢を保つ木村唯愛選手
完全に飛んでいます(上)。
山口コーチの解説。模範演技の
木村二葉選手(下)。



武藤選手は、パフォーマーの渡邊麻衣さんを片手で持ち上げる、なんともパワフルなパフォーマンス(今号表紙参照)。

2013年世界選手権シンクロ優勝、ナショナルコーチの経歴のある山口学氏の解説で演技の始まりです。まずは、高校生木村二葉さんに演技指導と観客の皆さんへの解説。そのあとの木村唯愛選手の演技。姿勢を保って水平に飛ぶ。

武藤選手の演技は規格外。華麗な技の後は、なんと棒高跳びのバーを。狭いスペースなのに飛び越えてしまう迫真のパフォーマンス。



空飛ぶ武藤選手(スーパーマン)



5mの棒高跳びバーを飛び越える武藤選手

今年も盛り上げてくれました。県内トップクラスの小学生ランナーによる50m競走。男女の上位者2名はそれぞれ高橋さん、金井さんの両オリンピックと決勝です。



走り切った小学生とゲストアスリートのショット。レベルの高いレースにゲストからは激励と期待の声。今年も小学生たちに拍手です。



スピードランナーの熱戦後は、オリンピック3人によるデモンストレーションと陸上教室、トランポリン、棒高跳びの体験コーナーです。観客の皆さんも積極的に体験に挑戦してくださいました。直接教えてもらう経験は、きっと将来役に立つと思います。ハードル、トランポリン、棒高跳び体験など笑顔に包まれた体験コーナーとなりました。

そして、アスリートも他競技を体験。能力の高さを見せつけるのです(笑)



いろいろなスポーツを体験できるチャンスが多い広島県。ストリート陸上プラスは、まず身体を動かすこと、そしてスポーツを好きになって、いろいろな競技にチャレンジするきっかけとなってもらいたいと思っています。

オリンピックからいただいたことば会場の皆さんと一緒にになれる素晴らしい楽しい場所。迫力を近くで見られる・近くで分かる盛り上がる場所。広島の皆さんの熱がすごい。自分が好きだと思える競技にどんどんチャレンジしてください。(ここでも、いけいけどんどんですね。)

レースに参加してくれた小学生スプリンターの皆さん、ゲストの皆さん、チャレンジして下さった選手の皆さん、役員・スタッフの皆さん、そして多くの子供たちをはじめする観客の皆さま、今年もどうもありがとうございました。

来年は、フラワーフェスティバル50周年。もっともっと盛り上げたいと思います。是非またお会いいたしましょう!

2026スポーツフェスタ開催



今年もやってきました。心配された雨も上がり、広島が誇るトップアスリートと幼児・小学生のふれあいの場。スポーツの楽しさを体感できる「スポーツフェスタ」が、6月27日(土)、広島県立総合体育館で開催されました。県内を拠点とするプロ、アマのトップチーム(トップス広島)所属の選手と子供たちが、スポーツを体験し交流するイベントに410家族、1,400名の親子連れが参加してくださり、スポーツ体験、親子体操などに笑顔あふれる姿が光りました。



広島県スポーツ協会、広島市スポーツ協会、トップス広島の三者共催で開催し、今年はバドミントン競技が復活し、より多くのスポーツを体験できる内容となりました。受付開始の12時から多くの参加者が来場し、運営では昨年同様、アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)とスポーツ体験を同時進行で実施するとともに、幼児の遊び場も継続設置。ACP親子体験は参加希望者が多かったことから前半・後半の2部制で実施し、前半の参加者は開会式前から地下1階ロビーで一足早くプログラムをスタートです。

司会は、レギュラーの神田アナと田山アナの名コンビ。



13時の開会式前に、本日のプログラム(ACP、スポーツ体験)を実施して下さる皆さんを紹介。続いて、広島県スポーツ協会の迫谷章会長が、開会のごあいさつとして、多くの参加者の来場に感謝を述べるとともに、スポーツは競い合う楽しさの一方で、健康増進や人と人を繋ぎ地域を元気にする力もあり、ぜひ子供たちがスポーツに親しみきっかけとなる一日になることへの期待を込めて開会のご挨拶をいたしました。

今年は、広島ドラゴンフライズからモヒカンアビィが登場し、場を盛り上げてくれました。

さあ、いよいよスポーツ体験前半の始まりです。

スポーツ体験前半は、バドミントン、サッカー、バスケットボール、陸上競技の体験です。どのコーナーも長蛇の列の大人気ぶり。

広島ガスバドミントン部の選手・監督・コーチ・マネジャー計10名が、参加者一人一人を丁寧にサポート。ラケットにシャトルを当てることに苦戦する参加者にも、笑顔で声を掛けながら、コツを分かりやすく伝えていました。



サッカーは、サンフレッチェ広島の森崎浩司アンバサダーと大林コーチが担当。ドリブルやキックボウリングなどのメニューに、子供たちは笑顔で挑戦し、会場は大いに盛り上がりました。サッカー体験後、6月末にサンフレッチェ広島アンバサダーを退任される森崎さんへこれまでの感謝を込めて大きな拍手が送られました。

バスケットボール体験では、広島ドラゴンフライズからスクールコーチ2名と、子供たちに大人気のマスコット「モヒカンアビィ」が参加。アビィとのふれあいに笑顔があふれる一方、体験中は子供たちも真剣な表情でコーチの指導を受け、バスケットボールの魅力を存分に味わっていました。

陸上競技は、選手とマネジャー計2名が担当。ラダーをしたり、うつ伏せの姿勢から素早く起き上がってダッシュしたりと、子供たちは全身を使って元気いっぱい体に動かししました。「速く走るコツ」を教わりながら、何度も全力で駆け抜け、走る楽しさを存分に味わっていました。

今年のACPは、地下1階ロビーを会場に前半・後半に分けて実施し、横山有里先生のご指導のもと、親子で一緒に笑顔いっぱいに体を動かしながら楽しみました。



続いて、スポーツ体験は後半へ。フロアではバレーボール、ハンドボール、ソフトテニス、地下1階ロビーではローイングが始まりました。また、フロアには遊び広場が設けられ、飛び箱や玉入れなど、自由に体を動かして遊べるコーナーとして、多くの親子が思い思いに楽しんでいました。



バレーボールは、広島サンダーズから選手4名が参加。子供たちは選手のアドバイスを受けながら、ネット越しに豪快なスパイクを打ち込み、バレーボールの醍醐味を楽しんでいました。

ハンドボール体験には、イズミメイプルレッズ広島の選手4名が参加。選手からパスやシュートのコツを教わりながら、ゴールを目標に力いっぱいシュートに挑戦しました。シュートを決めた子供たちは思わずガッツポーズ。

ソフトテニスには、世界大会優勝の常連NTT西日本ブルーグラッツから監督・コーチ・選手の計4名が参加。子供たちは、体に比べて大きなラケットを一生懸命に振り、コーチから教わったフォームを意識しながら、何度もボールを打つことに挑戦する姿が見られました。

地下1階ロビーでは、広島県ローイング協会役員と県立宮島工業高等学校ボート部の皆さんによるローイング体験を実施。ローイングのエルゴマシンを使った模擬レースでは、参加者が力いっぱい漕ぎ、白熱したレースが繰り広げられました。周囲からは「がんばれ!」という大きな声援が飛び、会場は熱気に包まれていました。



スポーツ体験が終了すると、ゲストアスリートパフォーマンスが始まりました。広島ガスバドミントン部、イズミメイプルレッズ広島、NTT西日本ブルーグラッツ、広島サンダーズの選手たちが繰り出す華麗で豪快なプレーに、間近で見ている子供たちの視線は釘付け。さらに、選手のボールを実際に受ける場面では、そのスピードや威力に驚きながらも果敢にチャレンジしていました。



熱気と笑顔にあふれたスポーツフェスタは、子供たちの元気な「ありがとうございました!」の声を最後に、無事終了しました。

スポーツを通して生まれた挑戦や交流、たくさんの笑顔が、参加して下さった皆様にとって心に残る一日となっていれば嬉しく思います。

このスポーツフェスタは、トップス広島をはじめ、各競技団体の皆様、ACP講師の先生、大学生・高校生の皆様、会場を盛り上げて下さったアナウンサーのお二人、そして運営スタッフの皆様など、本当に多くの方々のご協力があって実現することができました。

ご参加いただいた皆様、ご協力いただいたすべての皆様に心より感謝し、また来年も、このスポーツフェスタで皆様とお会いできることを楽しみにしています。本当にありがとうございました。

未来を、 こうしよう!

私たちに、描いているビジョンがあります。
緑あふれる環境の中で、誰もが笑顔で働き、学び、生活できる未来。
私たち中電工が、持続可能な社会づくりに貢献していけるよう、
これからも時代のニーズに合わせて進化し続けながら、
みなさまとともに歩んでいきます。

- 屋内電気工事
- 空調管工事
- 情報通信工事
- 配電線工事
- 送変電地中線工事
- リニューアル工事
- エネルギー関連工事
- 環境関連工事

〒730-0855 広島市中区小瀬町6番12号
www.chudenke.co.jp

「スーパージュニア選手育成プログラム2026」 トライアル

今年も5月23日(土)、24日(日)に広島会場、5月30日(土)に福山会場でスーパージュニア選手育成プログラムのトライアルを開催しました。

このトライアルで選考された約50名が、1年間を通してさまざまなスポーツを体験する「スーパージュニア選手育成プログラム」に参加することができます。

今年のトライアルには、県内の小学4・5・6年生約270名ととてもたくさんの小学生たちが応募をしてくれ、県内各地の小学校から参加者が集まりました。学校での体力テストとは違い、周りは知らない子ばかりで受付の時には緊張気味の参加者もいましたが、全員ベストを尽くして頑張っていました!



開会行事では、主催者を代表して公益財団法人広島県スポーツ協会堂本ひさ美強化副委員長からあいさつがありました。堂本副委員長がトライアル参加者に「今日のトライアルに自分から参加したいと言って来てくれた人」と参加者に聞くと、多くの選手たちが手を挙げてくれました。続けて、「自分から参加したいと思って来てくれた人も、周りの人に勧められて来てくれた人も、チャレンジしてくれることがとても大切なこと。トライアルでの結果が良くても悪くても、これからいろいろなことにチャレンジしてほしい。今日は思いきり力を出して頑張ってください。」と激励し、開会行事は終了しました。

準備運動を終えて、いよいよ測定開始です。観客席にいる保護者の方も、客席の前の方に集まり、カメラを構え真剣な表情で見守ります。

測定種目は、上体起こし・40m走・長座体前屈・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・20mシャトルランの6種目です。

学校でも測定したことがある種目が多いので、測定前に参加者同士で「学校では、これくらいできた」と話しながら、測定場所に向かいます。



1つ1つ種目を終えて、参加者からは「学校ではもっと…」 「学校よりも今日の方が…」と様々な声が聞こえてきますが、泣いても笑っても今日の記録で選考結果が決まってしまうので、参加者たちはみんな一生懸命取り組みます。

ソフトボール投げ・20mシャトルランの測定では、毎年良い記録が出ると会場は大盛り上がりです。今年も体育館の壁に勢いよく当たる遠投があると、会場全体から歓声があがります。参加者同士で好記録を出した子へ拍手する姿や、上手く投げた参加者からコツを教えてもらう姿もあり、ライバル同士でありながらも、一緒に頑張る友達同士の姿は、とても素敵な光景でした。



また、シャトルランの測定でも、毎年最後まで残っている参加者に対して、自然と応援の声や拍手が沸き起こります。中には、100回を超える選手もいて、自分自身に追い込みをかけ、最後まで必死に走る姿に、全ての日程で会場全体から拍手が起こりました。

また、トライアル終了後に、ハンドボールとボウリングの競技紹介がありました。ハンドボールでは、参加者たちと同年代の選手が、すばやいボールパスやジャンプシュートなどを見せてくださり、想像以上の速さに、おお!と感嘆の声が上がっていました。

また、ボウリングでは、ボウリングのピンを持って来てくださり、実際に触らせてもらった参加者たちは、思ったよりもズッシリとした感触に驚いていました。体験会のチラシも配っていただいたので、興味を持って、やってみたいと思ってくれる機会となり、まずは体験会に参加してもらえたと嬉しいです。

選考結果は各選手の記録とともに、参加者全員に6月中旬に通知し、合格者には、7月から計7回の体験プログラムに参加してもらう予定としています。



今回合格になった選手は、体験プログラムを通して、自分が好きだと思えたり、得意だと思える競技に出会う機会にしてほしいです。

また、残念ながら合格ではなかった参加者も、今回のトライアルをきっかけにいろいろなスポーツに挑戦してほしいと思います。新たな発見をしたり、隠れた才能を見つけたりすることができるかもしれません。そしてまた来年のトライアルにも挑戦してほしいと思います。

最後に、今年もトライアルの測定にご協力いただいたT&TWAMサポート株式会社のトレーナーの皆様、広島県小学生体育連盟の皆様、補助員としてお手伝いをいただいた広島市立大学、広島経済大学、福山平成大学の学生の皆様に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



令和8年6月19日開催の、本年度第2回理事会において、新役員、専門委員会委員等を決定いたしました。

新役員

(任期:令和8年6月19日から令和10年定時評議員会終了の時まで)

会 長	迫谷 章	(学識経験者)	※新	代表理事
副 会 長	鶴 衛	(学識経験者)		
	野坂 文雄	(地域団体:広島市)		
	重野 陽一	(競技団体:バレーボール)		
専務理事	小寺 洋	(学識経験者)		
常務理事	堂本ひさ美	(学識経験者)		
	木村 文子	(競技団体:陸上競技)	※新(前理事)	
	田村 洋二	(競技団体:ホッケー)		
理 事	三浦 秀行	(競技団体:水泳)		
	中山 剛	(競技団体:ハンドボール)		
	中堀 成生	(競技団体:ソフトテニス)		
	下村 英士	(学識経験者:バレーボール・オリンピック)		
	大野 貴嗣	(学識経験者)		
	大石 信洋	(学識経験者)		
監 事	武井 康年	(弁護士)		
	牛尾 匡映	(株)広島銀行)	※新	
	中村靖富満	(株)やまだ屋)		

専門委員会委員長等

◆県民スポーツ推進事業

総務企画委員会	委員長	堂本ひさ美	
広報委員会	委員長	小笠 喜徳	※新

◆競技スポーツ推進事業

強化委員会	委員長	木村 文子	※新
スポーツ医・科学委員会	委員長	石井 良昌	
指導者養成委員会	委員長	金澤 宏	

◆生涯スポーツ推進事業

普及振興委員会	委員長	田村 洋二	
広島県スポーツ少年団	本部長	重野 陽一	

特別委員会

女性スポーツ委員会	委員長	木村 文子	※新
-----------	-----	-------	----

令和8年6月19日開催の、本年度定時評議員会において、令和7年度事業報告・決算が承認されました。

令和7年度事業報告・決算の承認

令和8年5月22日(金)に第1回理事会、6月19日(金)に定時評議員会を開催し、令和7年度の事業報告・決算が承認されました。

- 事業報告**
- 1 県民スポーツ推進事業(公益目的事業1)
表彰事業及び「ひろしまストリート陸上プラス」「スポーツフェスタ」などのスポーツの普及・振興事業等を実施した。
 - 2 競技スポーツ推進事業(公益目的事業2)
選手の発掘・育成・強化事業、国民スポーツ大会への派遣、指導者の養成・研修事業、選手の医・科学的サポート事業等を実施した。
 - 3 生涯スポーツ推進事業(公益目的事業3)
広島県民スポーツ大会及び広島県スポーツ少年団関係事業等を実施した。

決算報告

科 目	県民スポーツ推進事業	競技スポーツ推進事業	生涯スポーツ推進事業	公益目的事業共通	公益目的計	法人会計	計
経常収益	14,793,750	210,892,845	19,819,076	7,637,288	253,142,959	6,349,540	259,492,499
経常費用	15,261,191	211,362,595	20,039,414	8,772,160	255,435,360	6,745,972	262,181,332
当期経常増減額	△467,441	△469,750	△220,338	△1,134,872	△2,292,401	△396,432	△2,688,833

令和8年6月19日開催の定時評議員会を持って、会長を退任いたしました。

退任ごあいさつ

令和4年6月より2期4年間、会長を務めさせていただきました。在任中、関係の皆さまには多大なるご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。就任当初の令和4年は、コロナ禍が収束し、国民体育大会が3年ぶりに開催された年でした。

本県は総合26位と厳しい結果ではございましたが、この経験を糧に、昨年・一昨年は十位台へと順位を戻すことができました。スポーツにおいて順位は重要な指標ですが、私が特に力を入れてきたのは、子供たちが夢と希望を持てる環境づくりです。イベントの復活やジュニア強化策の推進など、未来につながる取組を進められたことは、大きな喜びであり、良い思い出となりました。

少子化が進む中、クラブ活動の在り方も転換期を迎えています。主役は常に子供たちであることを忘れず、広島県のスポーツが今後さらに発展していくことを心より願っております。

最後に、広島県のスポーツが一層の盛り上がりと飛躍を遂げられますよう祈念し、退任のごあいさつといたします。



菊田 知英



一日も。百年も。

本県スポーツの振興にご支援ご協力をいただいている 特別会員企業ならびに団体の皆様です！

公益財団法人広島県スポーツ協会が行う本県スポーツの振興、県民の体力向上及び選手の育成強化事業の各事業推進のため、特別会員の皆様からの寄附金を有効に活用させていただいています。

また、公益財団法人久保スポーツ振興基金様、公益財団法人広島県スポーツ振興財団様・一般財団法人野田育英会様にもご支援・ご協力をいただいております。

皆様ありがとうございます。

(50音順)

株式会社IHI	株式会社カキダ	株式会社ダイクレ	西日本電信電話株式会社	株式会社フジタ 広島本店
医療法人あかね会	株式会社かこ川商店	大成建設株式会社中国支店	日本たばこ産業株式会社広島支社	フマキラー株式会社
株式会社アスティ	株式会社紀陽	株式会社田頭タイル	医療法人社団おると会 浜脇整形外科病院	豊国工業株式会社
株式会社アド・キョウサイ	近畿日本ツーリスト株式会社広島支店	株式会社千鳥	広交観光株式会社	堀口海運株式会社
株式会社アドブックス	株式会社KUBOX	中国化薬株式会社	株式会社広交本社	株式会社増岡組
公益財団法人天野スポーツ振興財団	グランドプリンスホテル広島	中国計器工業株式会社	広島駅弁当株式会社	マツダ株式会社
株式会社荒谷建設コンサルタント	株式会社弘法	中国高圧コンクリート工業株式会社	広島ガス株式会社	株式会社ミカサ
株式会社アンフィニ広島	GO&DO 篠原税理士法人	中国新聞印刷株式会社	広島管公学生服株式会社	三島食品株式会社
株式会社石崎ホールディングス	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	株式会社中国新聞社	株式会社広島銀行	ミズノ株式会社中国・四国支社
学校法人石田学園 広島経済大学	五洋建設株式会社中国支店	中国電機製造株式会社	広島県スポーツ用品協同組合	株式会社みづま工房
株式会社イズミ	株式会社ザイエンス	中国電力株式会社	広島県農業協同組合中央会	三吉屋食品株式会社(風車・水車)
有限会社伊藤久芳堂	株式会社サクラオブルワリーアンドディスティラリー	株式会社中国放送	広島市観光ホテル旅館組合	株式会社むさし
ANAクラウンプラザホテル広島	株式会社サニクリーン中国	中電技術コンサルタント株式会社	広島市信用組合	名鉄観光サービス株式会社
株式会社エディオン	三親電材株式会社	株式会社中電工	広島信用金庫	株式会社もみじ銀行
株式会社エネルギーL&Bパートナーズ	株式会社JTB広島支店	中電工業株式会社	広島テレビ放送株式会社	株式会社モルテン
株式会社エボカフードサービス	株式会社島屋	学校法人 鶴学園	広島電鉄株式会社	株式会社やまだ屋
株式会社オオケン	医療法人仁康会	T&Tタウンファーマ株式会社	株式会社広島東洋カーブ	株式会社山本工業
大塚製薬株式会社中国支店	有限会社スポーツセンター	ティーエスアルフレッサ株式会社	広島トヨタ自動車株式会社	株式会社ユアーズ
大之木建設株式会社広島支社	渠守金属工業株式会社	株式会社デルタプリント	広島日野自動車株式会社	株式会社リーガロイヤルホテル広島
株式会社大野石油店	瀬戸内海印刷株式会社	株式会社テレビ新広島	広島文化学園大学	株式会社ルーフトビック
株式会社小川長春館	ゼネラル建設株式会社	東武トップツアーズ株式会社広島支店	株式会社広島ホームテレビ	株式会社ローソン中四国カンパニー
奥アンツカ株式会社広島営業所	ゼネラル興産株式会社	東洋観光グループHD	株式会社ヒロタニ	湧永製薬株式会社
オタフクホールディングス株式会社	セノー株式会社広島支店	株式会社ニシキコネクト	ヒロマツホールディングス株式会社	

本協会では、本県スポーツのさらなる充実・発展のため、ご支援ご協力をいただける新規特別会員企業の拡大に努めています。
公益法人への寄附金には、税法上の優遇措置が適用されます。是非、スポーツに関心のある企業の皆様をご紹介します。




未来を、ひろげる。

**私たちは、信頼される
〈地域総合サービスグループ〉として、
幅広いサービスを通じて、
地域社会と共に、未来をひろげます。**






ひろぎんホールディングス

／ 広島銀行
／ ひろぎん証券
／ しまなみ債権回収
／ ひろぎんヒューマンリソース
／ ひろぎんキャピタルパートナーズ
／ ひろぎんリース

／ ひろぎんエリアデザイン
／ ひろぎんクレジットサービス
／ ひろぎんITソリューションズ
／ ひろぎんライフパートナーズ

(2026年7月1日現在) [2607] d